



はあとふる

滑川市立滑川中学校 2学年だより

第4号

平成29年7月19日(水)発行

「14歳の挑戦」お疲れさまでした！

「14歳の挑戦」が終わりました。1週間、学校を離れ、大人の社会で働く経験は、貴重なものだったと思います。慣れない仕事、失礼のない言葉遣い、気遣いをしながらの毎日だったと思います。活動中、各事業所を訪ねると「こんにちは」と笑顔と一緒に元気な挨拶が聞こえ、生き生きと活動をしている姿が見られました。多くの事業所の方からも、「頑張っていますよ」「素敵な生徒たちですね」とお褒めの声をいただきました。どんな仕事にも一所懸命取り組むことで、信頼され、可愛がってもらえるということを感じてくれていたら嬉しいです。1学期の「14歳の挑戦」の活動の締めくくりは、感謝の気持ちを込めたお礼状を保護者懇談会中に事業所に届けることです。お礼状とともに、もう一度、素敵な笑顔と挨拶を届けてきてほしいと思います。

保護者の皆様には、「14歳の挑戦」期間中、お弁当の準備やしおりへのコメントの記入等にご協力くださり感謝しております。体験したことを今後にも生かしていけるよう、生徒へのご支援、ご協力をお願いいたします。

長い夏休みがまもなくやってきます。多くの部活動では3年生が引退し、1・2年生が主体となってきます。先輩から引き継いだことを生かし、後輩のよい手本となるよう励んでほしいと思います。また、学習面でも1年や2年の1学期分の見直しができる機会でもあります。ぜひ、夏休みは、復習や苦手教科の克服に時間を充ててください。先伸ばしにしていると分からない所がどんどんたまり、いざ勉強しようと思っても量が多く、やる気がなくなってしまいます。早め早めの取組がよいと思います。有意義な夏休みとするためには、心身の健康が一番です。水の事故、交通事故に十分注意し、規則正しい生活を維持させてください。2学期にたくましく成長した顔に出会えることを楽しみにしています。

<7、8月の行事予定>

*予定は変更になることがあります。

<7月の行事予定>

- 19日(水) 保護者懇談会①
- 20日(木) 保護者懇談会②
- 21日(金) 保護者懇談会③
給食最終日
- 22日(土) 県民体育大会
通信陸上
学校茶道合同茶会
- 24日(月) 終業式
- 30日(日) 県吹奏楽コンクール

<8月の行事予定>

- 1日(火)～4日(金)
北信越大会(長野県)
- 6日(日) 資源回収
- 17日(木)～25日(金)
全中大会(九州)
- 21日(月)、22日(火)
生徒会リーダー研
- 29日(火) 2年生合唱リーダー研



<9月の行事予定>

- 1日(金) 始業式、給食開始
- 4日(月) 生徒会委員会
- 7日(木) 体育大会予行
- 9日(土) 体育大会(雨天順延)
- 11日(月) 振替休業日
- 16日(土)、17日(日)
新川地区大会
- 22日(金) 避難訓練
- 26日(火)～28日(木)
「夢先生の教室」
- 30日(土) 県中学駅伝

＜「14歳の挑戦」を終えての感想文から＞

<p>「14歳の挑戦」で学んだことがたくさんあります。まずは、「仕事のやりがい」です。仕事は大変なこともあります。掃除をしているときやおやつ準備をしているときに園児たちが「ありがとう」や「お願いします。」と言ってくれるとやりがいを感じました。次に「仕事の大変さ」です。オムツ替えのときなども素早く丁寧にこなすのが大変でした。他にも絵本を読んであげるときに話すスピード・声の大きさ・読み方などの工夫をたくさんして、楽しく読めるようにするのも苦労しました。最後に「仕事の楽しさ」です。特に楽しかったことは、とても小さな子に給食を食べさせてあげたことです。スプーンですくってあげると大きな口を開けて頑張って食べていました。5日間という短い期間だったけれど、将来のことをよく考えるきっかけになり、自分の中で少しだけ成長できたと思います。（1組 村上日花留さん）</p>	<p>「14歳の挑戦」で明文堂プランナーに行きました。主な活動内容は、本を袋に入れる、棚に商品を入れる、レンタルのシール貼り、掃除、商品のメンテナンス、除草などでした。この仕事で多くのことを学びました。例えば「あいさつ」や「礼儀」の大切さです。最初、なかなか仕事に慣れなくて、優しく教えていただいても上手にできず、お客様を待たせてしまいました。「お待たせいたしました」「ありがとうございました。」というとお客様は笑顔になって、優しい言葉を掛けてくださいました。店内での仕事が多いので、いつもお客様に見られています。お店に悪い影響を与えない行動をするよう気を付けました。楽しい仕事もあれば、大変な仕事もありました。将来に役立つよい経験になりました。（2組 吉田拓真さん）</p>
<p>お客様や事業所の方々など、たくさんの人に支えてもらった「14歳の挑戦」でした。花屋さんほとんどが体力仕事で、体力のない私にとっては少し辛い仕事でした。そんな時に「頑張ってね」など、たくさん声を掛けてくださったお客様の言葉が私の中でとても励みになりました。「14歳の挑戦」を通して最も大切なのは、挨拶や返事だと思います。木曜日の特売デーで、通りすぎていくお客様にひたすら声を掛けることに抵抗があり、全然できませんでした。声をかけても無視していく人がいて、社会で働く厳しさを学びました。でも、「声を掛けることでその人の脳の片隅に商品のことを少し置いてもらえるんだよ」と教えていただき、商品を買ってもらえたときの嬉しさは、今でも忘れられません。社会に出て働くということは、人とつながるということを学びました。（3組 藤重朋楓さん）</p>	<p>「14歳の挑戦」を終えて働く大変さや楽しさを学びました。5日間働いてみて、今までの考え方や世界観が変わりました。一つ一つの作業が、やったことのないことばかりで、とても有意義な時間を過ごすことができました。失敗すると悔しかったです。「次はしっかりとしよう」と思いました。そこが、今までとは少し違うと思いました。前までは、すぐに諦めてしまっていたけれど、この活動を通して諦めずに最後まで自分の責任を果たすことは、とても大切だと分かりました。また、学校生活で実践してきた「時間を守る」「あいさつや返事は大きな声で」ということを生かすことができました。今まで磨き上げてきた基礎は、社会に出たら立派な武器になることが分かりました。他の職業にも興味がわき、たくさんの方の職業を知ってこれからの将来につなげていきたいと思いました。（4組 福田朱璃さん）</p>
<p>「14歳の挑戦」を通して、保育士とは、子供の命を預かる、とても重要な仕事だということを知りました。子供の健康を守るために1日に5回ほど石けんで手洗いをさせたり、子供たちが使ったブロック、椅子、机、床などをきれいに掃除して消毒したりしました。小さい子供は、口にに入れてしまうかもしれないので安全性や衛生面に気を遣っていました。また、子供一人一人性格や遊び方、食べるスピード、お昼寝の寝方などが違い、一人一人に適した接し方を工夫してあげないといけないことも分かりました。責任ある仕事の中で大変なこともあるけれど、その中でやり遂げられた達成感はとても大きなものだと感じました。これからは、友達との接し方や自分に与えられた仕事を責任をもってやり遂げられるようになりたいです。（5組 志村真優さん）</p>	<p>働くことの楽しさや大変さを改めて知ることができ、良かったです。僕は機械をいじることが好きで、航空機の整備士になりたいと思っています。北陸建工で、溶接やガス切断など整備士に必要なことをたくさんできました。初めてだったので最初は難しかったけれど、練習するうちに慣れていき上手くできるようになり、鉄綱所の方も褒めてくださいました。会社の方はとても優しく温かく、朝に会うと笑顔で挨拶をしてくださったり、昼に会うと「お疲れ様です」と声を掛けてくださいました。僕もそんな温かい方を見習って、明るく元気な挨拶を、学校生活でもしていきたいと思いました。（6組 若杉夢叶さん）</p>

「14歳の挑戦」活動中の写真

<p>学校で活動</p> 	<p>たこ八</p> 	<p>Net3</p> 
<p>アクアポケット</p> 	<p>ほたるの里</p> 	<p>滑川市立図書館</p> 
<p>清寿荘</p> 	<p>アリカネ商事</p> 	<p>カネツル砂子商店</p> 
<p>ジャパンフラワー（エール店）</p> 	<p>海老源</p> 	<p>滑川市消防署</p> 
<p>日医エスポーツアカデミー</p> 	<p>浅野モータース</p> 	<p>あすなる倶楽部</p> 

クスリのアオキ（下島店）



滑川漁業協同組合

ヘアギャラリー悠々



滑川市文化スポーツ振興財団

県生協東部センター



光彩



滑川市立あずま保育所



滑川中央保育園



日医工 富山工場



富士電機パワーセミコンダクタ



坪川昆布



北陸建工



ローソン



サンフーズ



リペアワークス

